

# 調査の概要

## 1 調査の目的

この調査は、団塊の世代を含む全国の中高年者世代の男女を追跡して、その健康・就業・社会活動について、意識面・事実面の変化の過程を継続的に調査し、行動の変化や事象間の関連性等を把握し、高齢者対策等厚生労働行政施策の企画立案、実施等のための基礎資料を得ることを目的として、平成 17 年度を初年として実施しているものである。

## 2 調査の対象及び客体

平成 17 年 10 月末現在で 50～59 歳である全国の男女を対象とし、そのうち、第 9 回調査又は第 10 回調査において協力を得られた者を客体とした。

第 11 回調査における対象者の年齢は、60～69 歳である。

## 3 調査の期日

調査の周期 毎年 1 回（11 月の第一水曜日）

調査の期日 第 11 回調査 平成 27 年 11 月 4 日（水）

## 4 調査の事項

家族の状況、健康の状況、就業の状況、社会活動等の状況、住居・家計の状況 等

## 5 調査の方法

厚生労働省から郵送された調査票に被調査者が自ら記入し、郵送により厚生労働省に提出する方法により行った。

## 6 調査の系統

厚生労働省 ———— 被調査者  
                  郵送

## 7 結果の集計及び集計客体

### (1) 結果の集計

集計は、厚生労働省政策統括官（統計・情報政策担当）で行った。

### (2) 調査客体数等

調査客体数、回収客体数は以下のとおりである。

	対象者の年齢	調査客体数	回収客体数	回収率
第1回調査	50～59歳	40,877	34,240	83.8%
第2回調査	51～60歳	35,007	32,285	92.2%
第3回調査	52～61歳	32,195	30,730	95.4%
第4回調査	53～62歳	30,773	29,605	96.2%
第5回調査	54～63歳	29,548	28,736	97.3%
第6回調査	55～64歳	28,554	26,220	91.8%
第7回調査	56～65歳	28,137	25,321	90.0%
第8回調査	57～66歳	26,428	24,026	90.9%
第9回調査	58～67歳	25,261	23,722	93.9%
第10回調査	59～68歳	24,231	22,748	93.9%
第11回調査	60～69歳	23,485	22,595	96.2%

### (3) 集計客体数

第1回調査から第11回調査まで集計可能である20,101人を集計客体とした。